

機械器具 21 内臓機能検査用器具
 高度管理医療機器 重要パラメータ付き多項目モニタ 33586003

特定保守管理医療機器 **ダイナスコープ 5000 シリーズ DS-5200 システム**

【禁忌・禁止】

<併用医療機器> (相互作用の項を参照)

- 一人用又は複数人用高圧酸素治療装置内での使用
- 可燃性麻酔ガスおよび高濃度酸素雰囲気内での使用
- 磁気共鳴画像診断装置 (MRI 装置) との併用

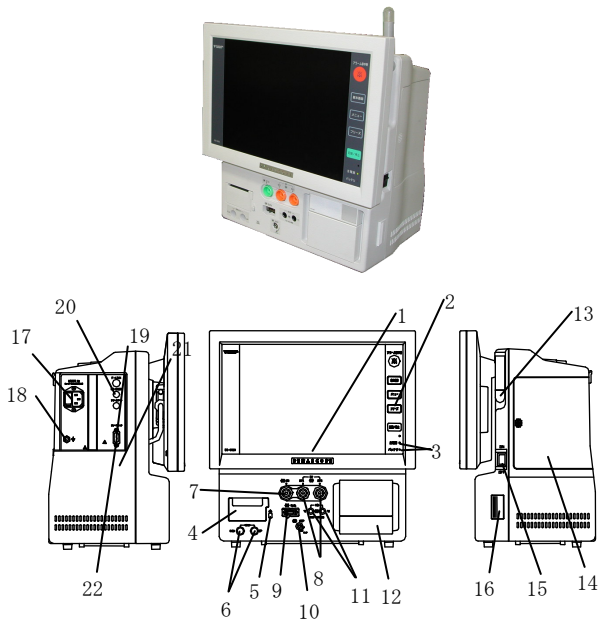
【形状・構造及び原理等】

<構成>

本システムは、モニタ本体部、各種モジュール、付属品等で構成されています。

	名称	型式	備考
モニタ本体	ダイナスコープ	DS-5200	承認番号: 21400BZZ00148000
組み合わせて使用できる製品			
内蔵されるモジュール	CO ₂ モジュール	HC-500	承認番号: 20700BZZ00123000
	12誘導心電・呼吸モジュール	HJ-500	承認番号: 20700BZZ00123000
	心拍出量モジュール	HF-500	承認番号: 20700BZZ00123000
	観血圧モジュール	HB-500	承認番号: 20700BZZ00123000
	マルチポートモジュール	HP-500	承認番号: 20700BZZ00123000
接続されるモジュール	テレメータ送信モジュール	H LX-501	承認番号: 20700BZZ00123000

<外観図>



No.	名称	No.	名称
1	タッチスクリーン	13	アラームボール
2	操作スイッチ	14	サイドカバー (内部にCFカードスロット)
3	表示ランプ	15	電源スイッチ
4	ペーパーマガジン	16	モジュール取り出しボタン
5	マガジン取り出しボタン	17	電源コネクタ (ヒューズホルダ付)
6	波形出力コネクタ	18	等電位化端子
7	心電入力コネクタ	19	F-LINK コネクタ
8	観血圧入力コネクタ	20	RS-232C コネクタ
9	SpO ₂ 入力コネクタ	21	アラームボール出力コネクタ
10	カフ接続コネクタ	22	スレープモニタコネクタ
11	体温入力コネクタ		
12	拡張スロットカバー		

<外形寸法・質量>

サイズ: 365.5(H)×350.0(W)×231.0(D)mm (突起部サイズは含まない)
 質量: 10.5kg

<電気的定格>

電源電圧: AC100V±10% または DC12V (Ni-MH バッテリ使用時)
 電源周波数: 50/60Hz
 消費電力: 250VA(max.) または 80W (Ni-MH バッテリ使用時)
 バッテリ動作時間: 60分以上 (満充電時において、NIBP、レコーダ、オプションユニット未使用時)
 バッテリ充電時間: 約2時間
 電撃に対する保護の形式: クラス I および 内部電源機器
 電撃に対する保護の程度: CF 形装着部
 防水保護の程度: IPX0 (保護なし)

<付属品>

本装置と組み合わせて使用できる製品には次のものがあります。同梱されている付属品の品目は、取扱説明書の前書き「■付属品の確認」の項をご覧ください。

1. モニタ本体 (DS-5200)

①医療機器

- 電極 (マグネテック TE-18, TE-18A) [13B1X00003000001]
- 電極 (サニローテ TE-1023) [12B3X00034000007]
- 血圧トランスジューサ (P-23XL) [16100BZY99935000]
- 血圧用ディスプレイサブトランスジューサキット
 アームマウントタイプ マイクロリップ (10個/箱) 041-573-504 [20300BZZ00951000]
 ボールマウントタイプ マイクロリップ (10個/箱) 041-575-504 [20300BZZ00951000]
- 2連タイプ マイクロリップ (10個/箱) 041-580-504 [20300BZZ00951000]
- YSI サーミスタ温度プローブ (直腸用 401J) [20200BZZ00551000]
- YSI サーミスタ温度プローブ (直腸用 402J) [20200BZZ00551000]
- YSI サーミスタ温度プローブ (体表用 409J) [13B2X00125000001]
- ネルコアセンサ [13B1X00069PS003A]
- ネルコアオキシセンサIII [13B1X00069PS0006A]
- 心電誘導コード (CM-60, 66) [13B1X00003S00038]
- 心電誘導コード (CM-61, 67) [13B1X00003S00039]
- 心電誘導コード (3380.0612.17) [13B3X00036hkd002]
- 心電誘導コード (3380.0612.15) [13B3X00036hkd001]
- 心電誘導コード (3382.0612.16) [13B3X00036hkd008]
- 心電誘導コード (3380.0623.11) [13B3X00036hkd014]
- 心電誘導コード (3380.0654.04) [13B3X00036hkd004]
- 心電誘導コード (3382.0654.11) [13B3X00036hkd010]
- 心電中継コード (500402900) [13B3X00036hkd017]
- 心電中継コード (CI-161~165) [13B1X00003S00029]

②非医療機器

- 電源コード (CS-41)
- HLX-501 取付板
- ワイヤアダプタ (HLX-501 用)
- 記録紙 (OP-124TE)
- クリーニングクロス
- バッテリパック
- RS-232C ケーブル (CJ-331)
- RS-232C ケーブル (CJ-325)
- トロリー (OT-109)
- CFカード
- エクステンションケーブル (DOC-10)
- スキンリーナ (OA-426)
- エコドライブ (OA-430, OA-430A)
- インターフェイスケーブル (CJ-410)
- 温度プローブコムカバー (401J 用直腸温コムチューブ 10本入)
- 血圧トランスジューサ用固定金具 (041-520-000)
- 血圧トランスジューサ用シミュレータ (041-550-100)
- サボ接続ケーブル (CJ-501, CJ-502)
- 血圧用インターフェイスケーブル (Ohmeda 用) (CJ-410)
- 血圧用インターフェイスケーブル (Baxter 用) (CJ-428)
- 成人用カフ (大) (CUF-7101)
- 成人用カフ (標準) (CUF-7102A)
- 成人用カフ (小) (CUF-7103)
- 小児用カフ (CUF-7104)
- 幼児用カフ (CUF-7105)
- エアホース 1.5m (OA-7109A)
- エアホース 3.5m (OA-7109B)
- 延長ホース 1.5m (OA-7110A)
- 延長ホース 3.5m (OA-7110B)
- インターフェイスケーブル (CJ-369)
- インターフェイスケーブル (CJ-428)
- 有効期限ラベル (バッテリー用)

2. 観血血圧モジュール (HB-500)

①医療機器

- 血圧用ディスプレイ・サンプ・トランスデューサキット
アームマウントタイプ マイクロリップ (10 個/箱) 041-573-504
[20300BZZ00951000]
- ホールマウントタイプ マイクロリップ (10 個/箱) 041-575-504
[20300BZZ00951000]
- 2 連タイプ マイクロリップ (10 個/箱) 041-580-504
[20300BZZ00951000]

②非医療機器

- インターフェイスケーブル (COBE 用) (CJ-369)
- 血圧トランスデューサ用固定金具 (041-520-000)
- 血圧トランスデューサ用シミュレータ (041-550-100)
- 血圧用インターフェイスケーブル (Ohmeda 用) (CJ-410)
- 血圧用インターフェイスケーブル (Baxter 用) (CJ-428)
- チャネルシート

3. 心拍出量モジュール (HF-500)

①非医療機器

- カテーテル中継ケーブル (CJ-382)
- インジェクタープローブ中継ケーブル (CJ-411)
- Ohmeda®インラインセンサ中継ケーブル (CJ-412)
- Baxter®フロースルーセンサ中継ケーブル (CJ-413)

4. CO₂ モジュール (HC-500)

①医療機器

- カブノスタットⅢ (7167) [20800BZY00101000]
- エアウェイアダプタ成人用 [20500BZY00424000]
- エアウェイアダプタ新生児用 [20500BZY00424000]
- ディスポ・エアウェイアダプタ成人用 (6063)
[20800BZY00101000]
- ディスポ・エアウェイアダプタ新生児用 (6312)
[20800BZY00101000]

②非医療機器

- ケーブルホルダ (8751)

5. 12 誘導心電・呼吸モジュール (HJ-500)

①医療機器

- 10 電極中継コード (500402900) [13B3X00036hkd017]
- 胸部誘導コード (500403100) [13B3X00036hkd014]
- 四肢誘導コード (3380.0612.17) [13B3X00036hkd002]
- 電極 (サニローテ TE-1023) [13B1X00003000001]

②非医療機器

- 外部出力ケーブル (CJ-285)

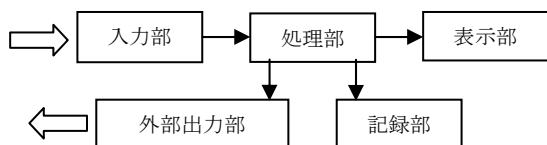
6. マルチポートモジュール (HP-500)

①非医療機器

- インターフェースケーブル
(外部接続機器により異なる)

<作動・動作原理>

本装置は、以下のブロックで構成されています。



1. 入力部

患者に装着した電極および各種センサを、中継コードを介して接続します。

- 使用できる電極・各種センサについては、取扱説明書の
前書き「■オプション品のご紹介」の項をご参照ください。

- 心電図 : 3 電極、5 電極
- 呼吸 : インピーダンス方式
- 非観血血圧 : オシロメトリック法
- 体温 : サーミスタ法
- SpO₂ : 2 波長脈波方式

2. 処理部

電極および各種センサから検出された生体電気信号の波形を画面に表示するとともに、各種の数値データを計測します。得られた数値データは、装置内部のメモリに一定時間記憶されています。この数値データを用い計測値のリストおよびトレンドグラフを作成します。

心電図はパターンマッチング法による不整脈検出を行いアラームを表示します。同時にリコール波形として装置内部のメモリに一定時間記憶されます。また、各種計測値は上・下限値を設定することによりアラームを検出し、画面に表示します。

- アラームについての詳細は、取扱説明書「第 6 章 アラーム機能」の項をご参照ください。

3. 表示部

処理された数値データおよび各種波形をパラメータごとの色で表示されます。また、記憶している数値データのリストおよびトレンドグラフを表示します。各種アラームが発生した場合は、随時画面にメッセージを表示します。

- 表示される画面の詳細は、取扱説明書「第 4 章 基本画面と基本操作」の項をご参照ください。

4. 記録部

画面に表示されている各種波形および数値データを記録します。

- 記録についての詳細は、取扱説明書「第 7 章 レコーダ記録」の項をご参照ください。

5. 外部出力部

各種の出力コネクタを持ち、外部機器との接続が可能です。

- 外部出力部の詳細は、取扱説明書「仕様」の項をご参照ください。

【使用目的、効能又は効果】

<使用目的>

本システムは有線により、心電図、呼吸、血圧、体温、SpO₂ (動脈血酸素飽和度) 等を連続的に監視して患者の病状傾向を把握することを目的としたもので、ICU、CCU、手術室、院内搬送中などで使用されます。

【品目仕様等】

1. 表示部

使用表示素子 : 12.1 インチ TFT カラー LCD

表示解像度 : 800×600 画素

機能切替え : タッチスクリーン方式

波形表示形式 : ステーションナリトレース

掃引速度 : 心電・SpO₂・観血血圧 (12.5mm/秒、25mm/秒)

呼吸 (4mm/秒、8mm/秒、12.5mm/秒、25mm/秒)

波形掃引時間 : 7.3 秒 (25mm/秒)

計測パラメータ : 心電図、呼吸、体温、SpO₂ (動脈血酸素飽和度)、
観血血圧、非観血血圧

オプション計測パラメータ : CO₂ 濃度、心拍出量、ベンチレータ
信号、12 誘導心電図

2. 心電図

誘導方式 : 有線 3 電極 (I、II、III)

有線 5 電極 (I、II、III、aVR、aVL、aVF、V、MCL)

周波数特性 : 40Hz/15Hz

入力インピーダンス : 5MΩ 以上

最大入力電圧 : ±5mV

分極電圧 : ±400mV 以上

感度 : 10mm/1mV (表示感度、記録感度)

同相成分除去比 : 80 dB 以上

心拍数計測範囲 : 心停止、12~300bpm±3%

分解能 : 1bpm

感度切替 : 1/4, 1/2, 1, 2, 4

ハムフィルタ : 50Hz/60Hz

除細動保護 : あり

3. 呼吸

方式 : インピーダンス方式

最大入力 : ±5Ω

周波数特性 : 1.5Hz/2.5Hz

呼吸検出誘導 : II 誘導固定

測定電流 : 100μA 以下

計測範囲 : 無呼吸, 4~150Bpm

分解能 : 1Bpm

4. 体温

計測方式 : サーミスタ法

使用プローブ : YSI-400 シリーズのみ

計測範囲 : 20~46°C±0.2°C

分解能 : 0.1°C

チャンネル数 : 2ch

5. SpO₂ (動脈血酸素飽和度)
計測方式：2波長脈波方式
計測範囲：0%~100%
分解能：1%
計測精度：成人 70~100%時 ±2%
0~69%時 規定せず
新生児 70~100%時 ±3%
0~69%時 規定せず
脈拍数計測範囲：20~250bpm±3bpm
センサ 型名：NELLCOR®社製 DURASENSOR、OXISENSORIII
波長：660nm (赤色、公称値)、890nm (赤外、公称値)

6. 観血圧
トランスデューサ感度：50μV/V/cmHg
測定範囲：-50~300mmHg
周波数特性：DC~6/8/12/40Hz
測定精度：フルスケールの±2%あるいは±1mmHg 以内
ゼロバランス範囲：±150mmHg 以内
チャネル数：2ch

7. NIBP (非観血圧)
計測方式：オシロメトリック法
計測範囲：10~280mmHg
分解能：1mmHg
圧力精度：±4mmHg
血圧計測範囲：成人 10~280mmHg
小児 10~180mmHg
新生児 10~120mmHg

【操作方法又は使用方法等】

<操作準備>

1. 装置の等電位化
必要に応じて本体の等電位化端子に接地コードを接続し、他方を医用接地端子または、他の機器に接続して等電位化します。
2. 電源コードの接続
本体の電源スイッチが「OFF」になっていることを確認してから、電源コードを医用電源 AC100V のコンセントに接続します。(主電源ランプ点灯)
この時、オプションの専用バッテリーが内蔵されていれば、充電が始まります。
3. 各中継コード及びセンサーの取付け
各コネクタに指定された中継コード及びセンサーを取付けます。

<操作方法>

1. 本体の電源スイッチを「ON」にすると電源が供給されモニタ画面が表示されます。
2. 主要な機能の切り替えはフロントパネルの各スイッチで行い、操作は全てタッチスクリーン上のキーで行います。
3. 記録はフロントパネルの記録/停止スイッチから操作することができます。
4. 本体は、バッテリーが内蔵されている場合、バッテリー駆動での使用ができます。

<使用后>

1. 使用後は電源スイッチを「OFF」にしてモニタをオフにします。
なお、バッテリーが内蔵されている場合は、引き続き充電されます。充電が必要であれば電源コードを本体から外します。(主電源ランプ消灯)

【使用上の注意】

<使用注意(次の患者には慎重に適用すること)>

1. 心電図のモニタリング
 - 生体の電氣的インピーダンス測定センサ (分時換気量 (MV) センサなど) を使用したレート応答型心臓ペースメーカを植え込んだ患者
[本装置を接続した場合、心臓ペースメーカのセンサが過度に反応し最大レートに達してしまうなど、不適切なペースングレートになる可能性があります。また、本装置が誤った情報を提供してしまう場合も考えられます。インピーダンス呼吸計測機能を OFF にして使用してください。]
 - ペースメーカ使用患者
[ペースメーカ使用患者をモニタリングする場合は、ペースメーカ設定を「使用」に設定してください。ペースメーカ使用患者でも QRS 検出が正しく行えるように、ペースパルスを検出し、QRS 波と区別しています。「不使用」のままモニタリングすると、ペースパルスを QRS 波と誤って認識し、ペー

シング不全を見落とすことがあります。

また、QRS ペースマスク設定を「OFF」で使用すると、ペースパルスを QRS と誤検出してしまい、患者の心拍数が低下しているにも関わらず、HR アラームや ASYSTOLE アラームが発生しない可能性があります。]

2. SpO₂ のモニタリング
 - 高熱の患者、末梢循環不全を起こしている患者
[センサの位置を頻繁に変えてください。SpO₂ センサの装着部位は通常 2~3℃温度が上昇するため、圧迫壊死および熱傷を生じることがあります。]
 - 以下の場合、正しく測定できない可能性があります。
 - 異常ヘモグロビンの量が多すぎる患者 (COHb, MetHb)
 - 血液中に色素を注入した患者
 - CPR (心拍蘇生術) 処置をしている患者
 - 血圧測定用カフを取り付けたり、動脈カテーテル、血管内チューブを挿入した手足にセンサを取り付けた場合
 - 静脈拍動がある部位で測定している場合
 - 体動がある患者
 - 脈波が小さい患者
 - センサの使用により、皮膚の発赤やかぶれなどの過敏症状が現れた場合は、装着位置を変えるか、使用を中止してください。
3. 非観血圧のモニタリング
 - 天然ゴムアレルギー患者
[本装置の血圧測定に使用している NIBP カフは天然ゴムを使用しています。天然ゴムは、かゆみ、発赤、蕁麻疹、むくみ、発熱、呼吸困難、喘息様症状、血圧低下、ショックなどのアレルギー症状をまれに起こすことがあります。]
 - 出血傾向あるいは過凝固状態の患者
[カフで腕を締め付けた後に点状の出血や血栓による循環障害を生じることがあります。]
4. CO₂ のモニタリング (オプション機能)
 - 換気量の少ない患者
[エアウェイアダプタは必ず挿管チューブの太さを考慮してご使用ください。換気量の少ない患者さんに不適切なエアウェイアダプタを使用すると、吸気に CO₂ が混入して測定値が不正確になったり、無呼吸検出が困難になったりすることがあります。]

<重要な基本的注意>

詳しくは DS-5200 ベッドサイドモニタ取扱説明書の序文をご覧ください。

1. 装置について
 - 水のかかる場所、ネプライザや加湿器からの加湿空気が直接装置にかかる場所では使用しないでください。
 - 電源コードは必ず、付属品の 3 ピンプラグ付き電源コードを使用してください。他の電源コードを使用した場合、患者および操作者が電撃を受けることがあります。
 - “**⚠**” マーク表示のあるコネクタに各種の周辺機器を接続する場合は、必ず取扱説明書をご参照の上、当社指定の装置を定められた方法により接続してください。指定外の機器を接続すると、漏れ電流により患者及び操作者が電撃を受けることがあります。
 - 患者の周囲では、携帯電話や小型無線機など (施設の管理者が使用を許可した PHS 端末機を除く) の電源を切ってください。携帯電話や小型無線機などが発する電波を脈波と誤認し、誤った測定値を表示することがあります。
2. アラームについて
 - 全アラーム中断中は、すべてのアラームが発生しませんので、頻繁に目視で患者の状態を確認してください。
 - 各パラメータの上・下限閾値を OFF に設定した場合や不整脈アラームを OFF に設定した場合は、全アラームが ON に設定されていてもアラームは動作しません。OFF に設定するときは十分注意してください
 - スリープ機能を使用するときは、セントラルモニタなど他のモニタでも同時にモニタリングしてください。スリープ状態では、アラーム音、心拍同期音は一切鳴りません。
3. SpO₂ のモニタリング
 - センサをテープで固定する際は、テープを強く巻きすぎないようにしてください。同時に、センサの装着部位より末梢側にうっ血が生じていないかなど、常に血流をチェックしてください。

- 短時間の装着でも血流を阻害し、圧迫壊死および熱傷を生じることがあります。また、血流の阻害で正しく測定できないことがあります。
- センサは一定時間（約4時間）ごとに装着部位を変えてください。SpO₂センサの装着部位は通常2~3℃温度が上昇するため、圧迫壊死および熱傷を生じることがあります。
- センサを患者さんに装着してから数秒間は計測値が0（ゼロ）になる場合があります。
- センサを患者さんから外してから数秒間は計測値が更新されません。

4. 非観血血圧のモニタリング

- 静脈確保されている上腕や大腿にカフを装着しないでください。血液が逆流し、薬液の注入が停止することがあります。
- 2.5分以下の間隔で長時間測定する場合は、必ず、患者の状態を確認しながら使用してください。また、定時測定を長時間行う場合、定期的に血行状態をチェックしてください。測定部位でうっ血をおこすことがあります。
- カフのサイズは、上腕周径に適したものをご使用ください。サイズが合わない場合、測定値に誤差が生じることがあります。

5. ベンチレータ信号のモニタリング

- 本装置とベンチレータを接続したあとは、基本画面の接続状態表示が“呼吸器正常”となっていることを確認してください。
- ベンチレータでアラームが発生しているのに本装置でアラームが発生しないなど不具合が生じた場合、直ちにベンチレータ、本装置、ケーブルを点検し、場合によっては交換してください。

<相互作用~併用禁忌・禁止（併用しないこと）>

医療機器の名称	臨床症状、措置方法	機序、危険因子
一人用又は多人数用 高圧酸素治療装置 可燃性麻酔ガス 酸素気内での使用 高濃度酸素 酸素気内での使用	使用禁止	爆発または火災を起こすことがあります。
磁気共鳴画像診断 装置（MRI装置）	MRI検査を行うときは、本装置に接続されている電極およびセンサ類を患者から取り外してください。	誘導起電力により局所的な発熱で患者が熱傷を負うことがあります。詳細は、MRI装置の取扱説明書の指示に従ってください。

<相互作用~併用注意（併用に注意すること）>

1. 複数のME機器との併用

- 複数のME機器を併用するときは、機器間に電位差が生じないように等電位化接地をしてください。筐体間にわずかでも電位差があると、患者および操作者が電撃を受けることがあります。

2. 除細動器

- 除細動を行うときは、患者の胸部に装着した電極または貼付してある薬剤からなるべく離して通電してください。接触の恐れがある場合は、電極または薬剤を取り除いてください。
[除細動器のパドルがこれらの物に直接接触すると、放電エネルギーによる電撃を受けることがあります。]
- 除細動を行うときは、患者に装着した電極およびトランスデューサのコードや中継コードが装置に確実に接続されていることを確認してください。
[はずれているコードの金属部に触ると放電エネルギーによる電撃を受けることがあります。]

3. 電気メス

- 電気メスを併用する場合は、電気メスの対極板の全面積を適切に装着してください。
[装着が不適切な場合、電気メスの電流が本装置の電極に流れ、電極装着部に熱傷を生じます。詳細は電気メスの取扱説明書の指示に従ってください。]
- 電気メスを併用する場合は、電気メスを適切に配置し、本装置の電源コードを正しく接続してください。
[電気メスからのノイズをQRSあるいは不整脈と誤認識することがあります。]

4. アナログ信号出力

- 本装置のアナログ信号は遅延して出力されます。IABPなど、生体波形信号をトリガ信号として使用する装置に接続するときは、本装置の遅延時間が、使用する装置の遅延時間の仕様を満たしていることを確認してください。

<小児等への適用>

- 新生児・低出生体重児については、センサをテープで固定する際は、テープを強く巻きすぎないようにしてください。同時に、センサの装着部位より末梢側にうっ血が生じていないかなど、常に血流をチェックしてください。
[短時間の装着でも血流を阻害し、圧迫壊死及び熱傷を生じることがあります。また、血流の阻害で正しく測定できないことがあります。]
- 新生児・低出生体重児については、症状および程度に応じてセンサの装着部位をより頻繁に変えてください。
[新生児・低出生体重児は皮膚が未成熟であり、SpO₂センサの装着部位は通常2~3℃温度が上昇するため、圧迫壊死及び熱傷を生じることがあります。]

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

<保管方法>

- 化学薬品の保管場所、ガスの発生する場所に保管しないでください。
- 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、および硫黄分などを含んだ空気などにより、悪影響の生ずるおそれのない場所、水のかからない場所、傾斜、振動、または衝撃（運搬時を含む）などのない場所に保管してください。
- 次の条件を満たしている環境内で保管してください。
温度：-10~60℃
湿度：10~95%（ただし結露しないこと）

<使用期間>

- 耐用期間：6年[自己認証（当社データ）による]

<動作保証条件>

- 次の条件を満たしている環境下で使用してください。
温度：10~40℃
湿度：30~85%（結露しないこと）

【保守・点検に係る事項】

メンテナンスについて詳しくはDS-5200ベッドサイドモニタ取扱説明書「第20章 メンテナンス」をご参照ください。

<使用者による保守・点検事項>

- 日常点検は、日常点検記録表に従って毎日行ってください。

<業者による保守・点検事項>

定期点検は、故障や事故を未然に防ぎ、安全性・有効性を維持するために不可欠な作業です。年に1度、すべてのケーブルや装置・付属品の損傷、接地抵抗、外装漏れ電流、全アラーム機能をチェックしてください。また、すべての警告ラベルが確実に判読できることを確認してください。そして、これらの定期点検の記録を残してください。

<定期交換部品>

- この機器の性能などの信頼性を維持するために定期的に交換が必要な部品があります。交換の際は、当社サービスマンにご連絡ください。
- 短時間バックアップ電池：3年、または消耗時
- 時計用バックアップ電池：3年、または消耗時

【包装】

1セット/箱

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者
 フクダ電子株式会社
 〒113-8483 東京都文京区本郷3-39-4
 電話番号：03-3815-2121(代)

製造業者
 フクダ電子株式会社